



# ひばりっこだより



vol.33 12月号

2022年も終わりに近づいてきました。今年を表す文字は「戦」でした。個人的には、「悲」・「想」の2文字でした。今年は何もニュースが絶えませんでした。保護者の皆様は不安な思いもあったのではないかと思います。職員にも面談を通して今一度、初心に戻って見直すように周知しております。悲しいニュースからの私たちの想いも出てきました。一人ひとりのお子さまが伸び伸びと自己を發揮でき、成長を共にできる環境の場でありたいと考えています。子育てや保育は、いい事ばかりではありません。それでも、子どもたちの成長の中で、小さな事でも一緒に共感したり、喜ぶことができる保育士（人間）でありたいと思っています。

年末年始は季節の行事もあり、人と会う機会もあると思いますが、家族や人との関わり方を学べる場であるといいですね。少しのお休みに入りますが、新しい年にまた元気な顔がみれますように。体調などにも気を付けてお過ごしください。



mayu



今年もサンタさんがやってきました！プレゼントを届けてくれて、子どもたちも大喜びでした♪  
 幼児さんは、サンタさんへの質問で、「何色が好き？」  
 「どんな靴が好き？」「寒いのと暑いのはどっちが好き？」  
 なんて聞いていました。



## クリスマス会



幼児さんは、ダンスと歌を披露しました。サンタさんも一緒に楽しんでいましたよ♪

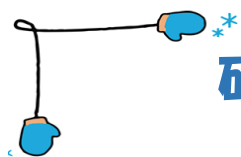
午後は、ケーキにデコレーションをして、楽しんで食べました！



クリスマス会が終わってから、サンタさんへ手紙をかくてくれました。ちゃんとサンタさんへ届けるね！







# 研修へ行ってきました！



10月末に名古屋の『へきなん子ども園』へ見学に行ってきました。

この園は、ハンガリーの「一人一人を大事にする保育」を実践している園です。

子どもが自分の気持ちや持っている力を存分に発揮できる環境をひばりっこでも日々試行錯誤しながら目指しているので、長い歴史の中でそれを培ってきた園の見学とユリア園長先生のお話しに沢山のヒントと刺激をもらいました。

特に印象的だったのは乳児クラスから幼児クラスに至るまで子ども達がみんな自分でしたい遊びを見つけ、夢中になって遊んでいる姿・・・。

大人は必要以上に関わることはないのですがしっかり見守っていて、必要な所には必ずそっと手を差し伸べます。

また大人の「あなたやあなたの気持ちをいつでも大事に思っていますよ」という姿勢が子どもの自己肯定感を育てるだけでなく、子どもも自然に相手を尊重する心が育つというお話しにもとても共感しました。

最後にユリア園長先生が「ここはこどもにとって天国みたいな園だと思うのよ」と笑顔でおっしゃっていた姿を見て、まだまだ3年目のひばりっこもそんな園を目指して成長していきたいなと思いました。

主任 藤枝 美華



【行事】 新年会  
造形教室  
内科健診

1月11日（水）  
1月16日（月）  
1月26日（木）



良いお年を  
お迎え下さい



今年も園の運営にご理解ご協力いただき、ありがとうございました。  
来年もよろしくお願い致します。

※年末年始の休みは **12月29日（木）～1月3日（火）** です。よろしくお願いします。



良いお年をお迎えください

